



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 藤澤秀敬 幹事 平澤泰斗 会報委員長 唐木 章 第2759回例会 2016.11.10 No.1422



Rotary Serving Humanity

人類に奉仕するロータリー

2016-17年度RI会長テーマ

ガバナー公式訪問

ソング 君が代 奉仕の理想

ビジター・ゲスト紹介

RI 第2600地区ガバナー 原 拓男様

地区副幹事 工藤久茂様

上伊那グループガバナー補佐 垣内章雄様

会長談話 昨日はアメリカ大統領選挙、開票が行われました。結果は皆さんご存知の通り、大方の予想を覆し、共和党のドナルド・トランプ氏が、民主党のヒラリー・クリントン氏を下しました。



各州に割り当てられた選挙人を獲得するという選挙で、年末にその選挙人により投票が行われるとのことで、実質今回が大統領選出選挙ということのようがあります。

トランプ勝利、この結果を開票前に予想した方は少なかったのではないのでしょうか。投票結果に驚いたのは、イギリスのEU離脱となった国民投票の結果の時と同じで、「そうは言っても、EU残留のほうが多いだろう」と思っていたので、投票結果に驚いてしまいました。イギリス国民の良識はどこへ？と思いました。

トランプは不法移民対策として、メキシコ国境に壁を作る。費用はメキシコ負担で。安全保障で守られている日本や韓国には相応の費用負担をしてもらおう。などと過激な発言を連発、「アメリカの国益を最優先、偉大なアメリカを取り戻す。」が決め台詞でした。

二人の討論会では毎回相手候補の資質を問うやり取りに終始し、クリントン氏のメール問題、トランプ氏の女性に対する差別的偏見などで、まともな政策論争はなくひどいやり取りだったようです。

そして有権者がインタビューに「アメリカの未来は

明るくない、今回の選挙は問題の多い二人の、よりましな方を選ぶ」と答えたのが印象的でした。

オバマ大統領の政策を継承してゆくというクリントン氏に対し、現状に不満を抱く多くの人たちが、大きな変革を行うというトランプ氏に期待し、変化を望んだという結果になりました。

選挙結果直後の為替は円高に動き、日本の株価は大きく下げたようであります。今日になって大きく戻したり、乱高下しているとのことですが、トランプ氏がこれから新大統領としてどのような政策を進めるか全く不透明な中でショックを受けた展開のようです。

今朝のニュースでは、敗北を認めたクリントンさんが良いスピーチをしたようですし、勝利宣言のトランプ氏のスピーチも討論会での過激な言い方はなく、落ち着いた常識的なものだったようです。

大統領になることが決まった以上トランプさんには世界をリードするアメリカのトップに相応しい品格を持って、政策を展開してほしいものだと思います。

入会式 侘わが家 代表取締役 大石ひとみ様

(紹介者 荒木康雄情報・プログラム委員長)

宮田村で介護を基盤に障がい者支援なども行う宅幼老所、「わが家」「あずまや」「よろずや」を運営している他、おひさまの森でカフェ&バル「チェレステ」、お惣菜・お弁当サービス「いこいさん」なども経営。宮田村商工会の女性部長。宮田村商工会長山田益会員のご紹介。他、長野県行政機構審議会委員、宮田村の特別職報酬等審査会委員。



伊那の生まれでご主人、お母様と3名暮らしです。

24時間365日命を預かっており緊張の連続ですが、出来るだけ外の空気を吸い皆様から学んで参りたいと思います。何が出来るかわかりませんが、自分を磨いて参りたいと思いますので、宜しくお願いいたします。



幹事報告 別紙をご覧ください。

出席報告 会員数 56名 内出席免除 18名
長欠 1名 出席者 32名 事前メーキャップ 17名
出席率 100% 前々回 100%変更なし。

ニコニコボックス

中川博司 原ガバナーお疲れ様です。ご訪問を歓迎致します。

藤澤秀敬・平澤泰斗 原ガバナーの公式訪問を歓迎致します。

藤澤秀敬・平澤泰斗 大石ひとみさん入会おめでとうございます。

大石ひとみ 宜しくお願い致します。

小林孝行 前回ガバナー補佐の事前訪問例会に欠席をしまして申し訳ありませんでした。

塚越 寛 11/6 経営者協会のコンペで最年長でしたが、ベストグロスでした。

原 敬明 久しぶりに出席させていただきます。

宮下 裕 久しぶりです。塚越会長に脅されて。10月ゴルフ入賞 小松献臣

ガバナー紹介 垣内章雄ガバナー補佐

後程ご本人より自己紹介がありますので、細かなご紹介は省かせていただきますが、スポーツマンであり、音楽その他文化文芸面でも幅広いご見識を持ち、男の中の男、スマートで背が高く、素晴らしい方です。



ガバナー講話 原 拓男ガバナー

1. RI テーマ

「人類に奉仕するロータリー」
(Rotary Serving Humanity)

2. 2600地区方針及び行動指針

地区標語「Basic & New! (原点に返り新たな改革を)」

行動指針 「長所を認め合い絆を深めよう」



3. 重点事業

I. 会員増強(目標)各グループ純増10名、合計90名 この数年2000名の会員確保に苦慮している状況は2600地区の最大の問題点 会員増強をする為には例えば

- ①ロータリーが果たした役割を多くの人に知って貰うこと。
- ②ロータリーとは何か、何に取り組んでいるかをクラブを通じて地域社会に情報を広げる。
- ③クラブの全会員がロータリーへの入会がロータリーの奉仕を通じて地域の為、人類の為により良い世界を築く機会である事を認識し増強を計る。

II. CLPの運用によるクラブの強化

III. 職業奉仕の見える化

会員が小、中、高の学校で自分の職業に関する話をする(ロータリーを知って貰う⇒将来の会員増強)

4. 継続事業

I. ロータリー財団への寄付(ポリオの撲滅を含む)

今年度はロータリー財団設立100周年の記念すべき年です。財団100年の歴史は、1917年6月18日アメリカジョージア州アトランタで開催された第8回年次大会でのRI 会長アーチ・克蘭フの「世界で良い事をする為に基金を作るのが適切だと思われる」という言葉から始まりました。その後基金に初の寄付26ドル50セントが寄せられ財団がスタートし、100年間に世界中の何千という地域社会に30億ドルを提供してきました。100周年はロータリアンや世界中の人々にとってR財団の人的活動の大きな歴史を振り返る絶好の機会です。

その歴史の重要な事の一つが2人の日本人ロータリアン山田ツネさんと峰英二さんが提唱したポリオの撲滅です。ポリオは現在アフガニスタンとパキスタンで16例が報告されただけで、本当にあと少しで撲滅できます。

因みに、来年6月10日～14日財団発祥の地アトランタで国際大会が行われますので、当地区からも多く皆様に出席をお願いしたいと思います。ロータリーの友7月号の横読み P44～45に「R財団100周年を祝う」という記事が掲載されていますので一読下さい。

さて、昨年度は財団への寄付は一人150ドル、

ポリオ撲滅に500円、平和センターに500円という金額をお願いしていましたが、100年に一度というこの周年を記念して一人150ドルの他ポリオに40ドル、平和センターに10ドル合計200ドルの寄付をお願いします。(実質は4千円ほどの上乘せ)

1920年10月20日東京 RC が設立総会を行い米山梅吉氏が初代会長に就任し、ここから日本の RC の歴史が始まり2020年、東京オリンピックの年に100周年となります。そのため昨年「日本のロータリー100周年委員会」が立ち上げられました。そして今年度が始まる7月1日に東京で第1回ガバナー会議が開催され、議題の一つにこの100周年委員会の予算が上程されました。予算総額は1760万円で内訳は人件費650万円、事務所経費240万円、備品費100万円、三つの委員会費550万円、予備費220万円です。寝耳に水の様なこの件に対し各クラブで既に予算も立てられている事もあり我々ガバナーから多くの反対意見が出されましたが最終的には100周年という周年事業をやらない訳にはいかないだろうという結論に至りました。

その結果、今年度は約88000人の会員に一人200円の拠出をお願いするという事になりました。予算書では納入期限は10月末日となっていました。降って湧いた様なこの件を各クラブにお願いし理解を戴くにはガバナーが公式訪問で直接お願いするしかないという事で納期は来年4月か5月に延期して貰いました。

今更大変心苦しいお願いで恐縮ですが、考えてみれば日本のロータリー100周年を祝う事は我々ロータリアンにとって大きな節目のお祭りのよう

な事であり、公共イメージの向上には絶好の機会ととらえるべきだと思います。会員の皆様には異論もありませんかと思いますがご協力を是非宜しくお願い致します。

次に、3年に1度開催される規定審議会がシカゴで開催され当地区からは堀川浩 PG が代議員として出席されましたがご承知の通り今回は大きな変革がありました。一部の会員の皆様はロータリーに失望したやの発言もあるとお伺いしましたがこの変革を否定的に捉えるのではなくむしろ自分たちのクラブをより良くする為の自主権が多くなったと肯定的に捉えて欲しいと思っています。

例えば例会に柔軟性を持たせる件についてはクラブフォーラム等で全員で議論し、その決定が自分たちのクラブにとってより良いと思われるならばその方向性を決めるのは各クラブ自身です。

但し今期は既に始まっておりますので、この一年しっかり議論して欲しいと思います。地区研修・協議会でも申し上げた個人的な意見ですが、私は「四つのテスト」の内三番目の「好意と友情を深めるか」を一番大事にしています。毎週例会で友と逢い語り知らなかった知識を得るのはとても楽しみです。

最後に東京 RC の今年度のテーマは「Enjoy Rotary」です。楽しくなければロータリーではありません。皆さんロータリーを楽しみましょう。ご清聴ありがとうございました。

